

統合について、生徒、保護者の皆さんからの問い合わせの多い事項についてQ&A形式でまとめました。

Q1. 統合校はどのような学校になりますか？

教育理念

「生命」「感謝」「審美」

生徒一人ひとりの進路に対応できる学力の充実を図り、基本的な生活習慣や規範意識を身に付け、部活動に積極的に励み、命を尊重する心と感謝する心を持つ生徒を育てるとともに、教職員が一つになって、地域とともに歩む学校を目指します。

※詳しくは、本校ホームページに掲載の市川昂高校学校案内を御覧ください。

<http://www.chiba-c.ed.jp/ichikawakita-h/>

Q3. 統合後、授業の進度や内容に差がでないか心配です。

現1、2年生は、両校共通の教育課程、教科書で学んでいます。また、両校の教員も連携を密にして進度や内容に差が出ないように努めています。

1年生の数学や英語では、統合校での取組を先取りして少人数授業を実施するなどきめ細やかな体制をとっています。

Q4. 統合後のクラス編成は？

現2年生は、統合時（3年次）には、元市川北高校、元市川西高校それぞれ別々にクラス編成をする予定です。ただし、一部の選択科目の授業については、混合の編成をする可能性があります。

現1年生については、統合時（2年次）から両校混合でクラス編成をする予定です。

Q6. 部活動はどうなりますか？

現在両校で活動している部活動は、継続して活動出来るようにします。設置予定の部活動は右の表を参考にしてください。

※顧問の先生の配置状況によっては、統合する部活動がある可能性があります。



Q2. 「市川昂高校」という校名はどのようにして決まったのですか？

昨年4月から6月にかけて在校生、中学生、地域の皆様等、広く校名アンケートを実施しました。アンケートの結果を踏まえて、両校の職員、保護者、同窓会の代表、近隣中学校長、地域の方等で構成する「校名検討委員会」で校名候補案6案を決めました。その後、両校の職員で構成する統合準備室会議で当該校名案が了承され、県教育委員会に提出されました。

県教育委員会は、校名候補案の中の「市川昂高等学校」を校名とする条例改正案を6月の県議会に提出し、校名として正式決定しました。

Q5. 両校の生徒指導に差はないのですか？

現2年生の入学時から両校共通の方針で生徒指導に当たれるよう生徒指導部、学年を中心として共通理解のもと遅刻指導、頭髮・服装指導を行ってきています。両校ともに学年のフロアに学年職員室を設置するなどきめ細やかな指導を行っています。

昂高で活動予定の部活動

(運動系)

野球、サッカー、バスケットボール（男女）、バレーボール（男女）、テニス（男女）、柔道、剣道、バドミントン（男女）、陸上競技、卓球、ウェイトリフティング、ソフトボール

(文化系)

吹奏楽、美術、書道、茶道、華道、合唱、写真、理科、囲碁、将棋、映画研究、アマチュア無線、イラストレーション、クッキング、演劇、コンピュータ、文芸同好会、陶芸同好会、ダンス同好会、ボランティア同好会

Q7. 卒業後の進路について、指定校推薦等はどうなりますか？

指定校推薦等については、両校のこれまでの進路指導の経緯を踏まえ、統合時に生徒の不利にならないよう配慮します。

特に現2年生の3年次の指定校推薦については、各校が得ている統合前の指定校推薦枠は、原則として各校に優先的に割り当てるとの申し合わせとなっています。

Q9. 統合校の施設・設備はどうなりますか？現在の西高校舎は改修等されますか？

市川西高校の校舎は、もともと各学年10クラス規模の学校として設計されているため、統合にあたって改修することはありません。当然のことですが、校名変更による校名板等のリニューアルは実施します。

なお、現在、両校のPTA・保護者会が中心となり、冷房装置が設置できないか検討を始めたところです。

Q11. 生徒会組織はどうなりますか？

統合校の生徒会組織にスムーズに移行できるよう、今年度に限っては両校ともに例年実施している11月の役員改選は行わず、年度内は現在の生徒会役員で対応する予定です。

統合後、早い時期に市川北高校としての役員選挙を行い、新体制で生徒会組織が発足する予定です。

Q12. PTA、同窓会はどうなりますか？

両校の職員、PTA・保護者会役員及び同窓会役員が中心となって、統合後の在り方について検討をしています。

PTA組織については、両校のPTA・保護者会総会で統合校のPTA会則等の案が承認をされました。また、両校のPTA・保護者会理事を中心に親睦会等の交流も始まっています。

同窓会組織については、今後、両校で開催される同窓会総会において、統合校の同窓会の役員組織の在り方や同窓会会則について検討をする予定となっています。

Q8. 校歌や校章はどうなりますか？

校歌については、専門家に作曲を依頼し、内諾を得ています。今後、作詞を含め相談をしながら、統合校にふさわしい校歌が出来るよう作業を進めていきます。

校章については、職員の案を元にデザインの専門業者と相談をしながら作業を進める予定です。

Q10. 統合後の通学方法について不安があります。

- ・現在の西高の生徒は自転車通学者が多い。
- ・公共の交通機関を利用する場合は、JR総武線市川駅（京成電鉄利用の場合は「市川真間」駅前バス停）からバスを利用し、「国分角」で下車するのが一般的である。
- ・徒歩の場合、JR総武線本八幡から約30分で、西高の在校生には、本八幡から自転車の生徒もいるとのこと。（駅周辺の駐輪場の契約必要）
- ・JR武蔵野線の市川大野駅からJR市川駅行きの京成バスに乗り、「国分角」で下車する方法もあるが、あまり本数が多くなく、現在の西高の在校生には利用者はいないとのこと。
- ・少人数ではあるが、西高の在校生には、北総線の「秋山」駅、「北国分」駅から自転車で通学している生徒もいるそうです。



保護者の皆さまへ

統合までいよいよ残り8か月足らずとなりました。

生徒、保護者、地域にとって魅力ある高等学校となるよう、両校の職員代表で構成する統合準備室を中心に統合準備を進めています。

統合について疑問点等ありましたら担任あるいは教頭まで遠慮なくお問い合わせ下さい。

千葉県立市川北高等学校

TEL：047-337-8880

FAX：047-339-4804

